

# 日本物理学会 2024 年春季大会 プログラム

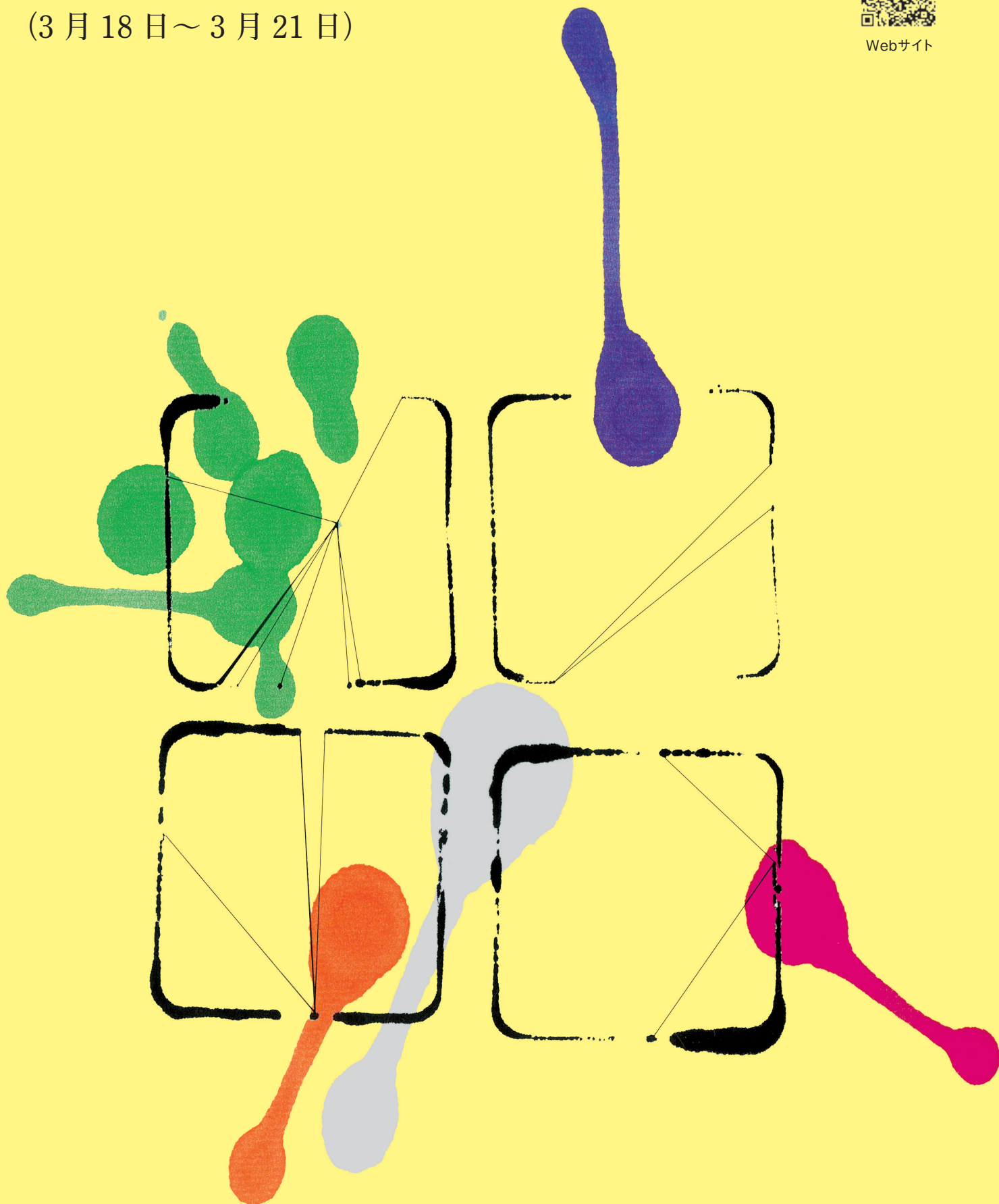
2024 年 3 月 6 日更新

素核宇・物性

(3 月 18 日～3 月 21 日)

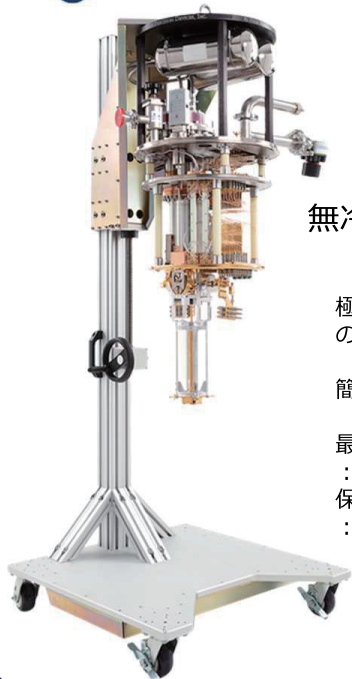


Webサイト



氏 名

# 仁木工芸(株)がお勧めする超伝導・低温機器のご紹介



ADR Model106  
無冷媒断熱消磁冷凍機

極低温実験のもうひとつの選択肢

簡単操作でmK環境を生成

最低到達温度  
: 30mK以下  
保持時間(@100mK)  
: 200時間以上



Solenoids	Split Pairs	2-Axis	3-Axis
Vari-9 (9T)	Vari-7S (7T)	Vari-7/2	Vari-1/1/1
Vari-12 (12T)	Vari-8S (8T)	Vari-8/2	Vari-5/1/1
Vari-15 (15T)	Vari-10S (10T)	Vari-9/1	Vari-7/1/1

- ・温度可変インサートは最低到達温度 1.5K
- ・<sup>3</sup>He冷凍機や希釈冷凍機にも対応します
- ・冷凍機はパルス管冷凍機、GM冷凍機から選択可能

C-MAG  
無冷媒超伝導  
マグネットシステム



液体ヘリウムフロー式クライオスタットを液体ヘリウムなしで

顕微分光が可能なほどの低振動

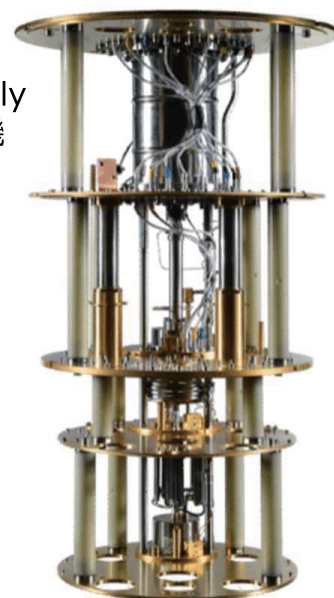
Universal Cryocoolers  
無冷媒冷却ガス循環装置



HEXA-DRY Family  
無冷媒希釈冷凍機

HEXA-DRY Familyは究極の低振動を実現した全自動無冷媒希釈冷凍機です

最低到達温度  
: 10mK以下  
冷凍能力(@100mK)  
: 400μW以上  
試料部振動  
: 40nm以下



仁木工芸株式会社

URL: <http://www.nikiglass.co.jp>  
Email: [niki\\_sales@nikiglass.com](mailto:niki_sales@nikiglass.com)

本社 〒140-0011 東京都品川区東大井5-26-22  
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-18-21

TEL (03)4218-4700 (代) FAX (03)4212-3423  
TEL (06)6390-3220 (代) FAX (06)6390-3221

# 広帯域フーリエ変換NMRスペクトロメータ PROTⅢシリーズ

サムウェイでは、従来各大学や研究機関などに送信部(変調器、電力増幅器)、受信機、パルス発生器といったNMRシステム個々の装置を仕様に合わせて設計・販売を行ってきましたが、NMR分光測定というトータルシステムの本来の目的を追求した『広帯域フーリエ変換NMRスペクトロメータ』を【PROTⅢシリーズ】として製造販売しております。

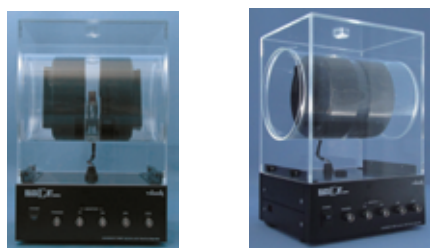
本システムは、USB接続により制御できるパルスジェネレータ、変調器、受信機で構成されており、別売りの電力増幅器を使用することにより広帯域にわたる測定が可能です。また、種々のNMR緩和時間測定に対応できる専用ソフトウェアも供給しております。



型名	PROTⅢ
<b>送信部</b>	
周波数帯域	1MHz~800MHz
周波数分解能	10Hz
基準周波数安定度	10MHz ±1.0ppm(0°C~50°C)
変調	パルス
位相変調	QPSK
出力レベル	最大0dBm以上
<b>受信部</b>	
受信利得	0~90dB(可変)+ 40dB(固定) (プリアンプ除く)
モニタ出力	SIN/COS ±1.0V
ビデオフィルタ	最大1MHz
AD動作クロック	100MHz
AD分解能	16bit
<b>パルサー</b>	
動作クロック	100MHz
最小パルス幅	10ns
最大パルス幅	1ms
積算回数	65,535回
最大繰り返し時間	30,000s
最小繰り返し時間	1ms

## MAGSIGHT novice (フェライト磁石NMR装置)

本装置は溶液中のプロトン信号観測用のNMR装置です。フェライト磁石を採用しており、手軽に装置を扱うことができます。付属ソフトウェアを用いてパルス条件を設定可能。(パルスNMR)主に学生実験等の教育に使用されることを想定しております。観測用オシロスコープ、PC、観測用試料(試料管)はお客様でご用意ください。



- 磁石 フェライト磁石 φ120mm×t40mm 1対 対向配置
- 観測核 1H
- 測定共鳴周波数 約2.5MHz
- 磁場均一度  $T_2^* > 2m \sim 3ms$
- 磁束密度温度特性 約-0.2%
- 試料管径 φ3mm
- 送信電力 0.01W~1W (+10dBm~+30dBm)
- 入出力コネクタ BNC-Female
- 電源電圧 AC100V±10%、AC200V±10% 50/60Hz(切替)
- 消費電流 1A 以下
- 寸法・重量 W200mm×D170mm×H295.5mm(突起物含まず) 約10kg
- 付属ソフトウェア動作環境 Windows 7,8,10

## TCPプログラマブルパルサー N210-1026T

NMR用 ESR用 超音波用 分析用に最適です。



- 出力ポート 16CH
- 出力レベル TTL
- 内部クロック 40MHz
- 各パルス幅 100ns~1s
- 各パルス間隔 100ns~36,000s
- 繰り返し&休止時間 1ms~36,000s
- インターフェース LAN
- 位相同期用入力 10MHz±0.1MHz/0dBm
- 外部トリガ入力 TTL立ち上がり検出、最少パルス幅1μs以上
- コマンド制御 TCP/IP 5025番ポートを使用

## 広帯域 NMR 電力増幅器 N146-554AA



- オールソリッドステート
- 広帯域 1M~400MHz
- 300W(パルス)
- 低ノイズ: バイアスゲート方式
- デジタルパワーメータ表示
- RF 出力モニター付
- 低価格

先端技術を高周波とコンピュータで応援する

株式会社 サムウェイ

E-mail: info@thamway.co.jp  
URL: https://www.thamway.co.jp

〒417-0001 静岡県富士市今泉3-9-2 TEL (0545) 53-8965(代) FAX (0545) 53-8978



# ヘリウム再凝縮装置

- 既存のクライオスタットへ直接取り付けることによりヘリウムロスの削減が可能です。
- ヘリウムの継ぎ足し作業が不要となり、自動制御による無人運転が可能です。

## DSシリーズ

GM冷凍機モデル



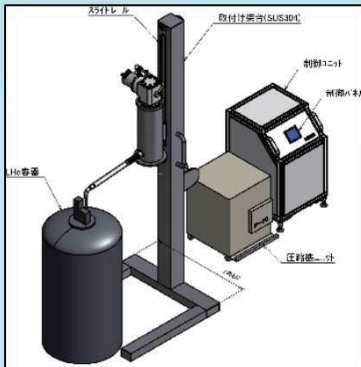
型式	TRG-375DS	TRG-340DS
再凝縮能力 ※1)	18 liter/day	10 liter/day
電源	3相 200V ,50/60 Hz	
電力 ※2)	13.2/15 kW, 50/60 Hz	
冷却水 ※2), ※3)	14-20L/min (28°C)	
メンテナンスサイクル	制御盤 : 10,000時間/毎 冷凍機 : 10,000時間/毎 圧縮機 : 30,000時間/毎	

※1) 300Kのヘリウムガスを使用した場合となります。

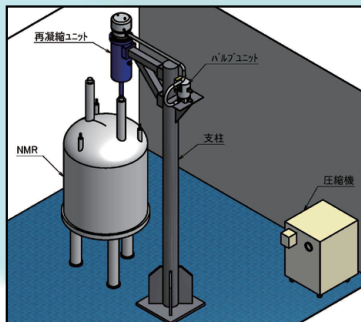
※2) 冷凍機、圧縮機2台分の容量となります。

※3) 空冷タイプも対応可能です。

※4) 仕様は予告なく変更する場合がございます。



TRG-330PTモデル



TRG-305PTモデル

## PTシリーズ

パルスチューブ冷凍機モデル(低振動)

型式	TRG-330PT	TRG-305PT (NMR用)
再凝縮能力 ※1)	6 liter/day	1 liter/day
電源	3相 200V ,50/60 Hz	
電力	7.7 / 9.1 kW @50/60 Hz	6.6 / 7.5 kW @50/60 Hz
冷却水 ※2)	7-10L/min (28°C)	
メンテナンスサイクル	制御盤 : 10,000時間/毎 ※3) 冷凍機 : 20,000時間/毎 圧縮機 : 30,000時間/毎	

※1) 300Kのヘリウムガスを使用した場合となります。

※2) TRG-305PTは空冷タイプも対応可能です。

※3) TRG-305PTでは含まれません。

※4) 仕様は予告なく変更する場合がございます。

・お問い合わせ・

**大陽日酸株式会社** 工業ガスユニット ガス事業部 営業開発部

〒142-8558 東京都品川区小山1-3-26

TEL:03-5788-8610 URL <http://www.tn.sanso.co.jp> Email [U04200@tn-sanso.co.jp](mailto:U04200@tn-sanso.co.jp)

# 世界を変える 一人になろう。

自ら生み出したアイデア、考え続けたテーマ、

これが実現すれば、世界が大きく変わるかもしれない。

それが決して夢ではなく、現実に行うことができる。

それがNTT R&Dだと思う。

世界中の一流のアカデミアの世界、

世界のICTトレンドを動かしている企業のトップクラスの研究者たち、

私たちは、それらの最先端領域で活躍する人々と伍して、切磋琢磨している。

世界があっと驚き、世界を根底から進化させる。

そして、より素晴らしい未来を導く。

さあ、次はあなたが、世界を変える一人になる番です。

NTT R&D



Youtube



日本電信電話株式会社 (NTT R&D)

<https://www.rd.ntt/>

# 日本物理学会 2024年春季大会プログラム [素核宇] [物性] (オンライン開催)

期 日 2024年3月18日(月)～3月21日(木)

U R L [https://www.jps.or.jp/activities/meetings/spring/spring\\_index.php](https://www.jps.or.jp/activities/meetings/spring/spring_index.php)

## 開催領域

素粒子論領域 素粒子実験領域 理論核物理領域 実験核物理領域 宇宙線・宇宙物理領域  
領域1: 原子分子, 量子エレクトロニクス, 放射線 領域2: プラズマ  
領域3: 磁性 領域4: 半導体, メゾスコピック系, 量子輸送  
領域5: 光物性 領域6: 金属 (液体金属, 準結晶), 低温 (超低温, 超伝導, 密度波)  
領域7: 分子性固体 領域8: 強相関電子系  
領域9: 表面・界面, 結晶成長 領域10: 構造物性 (誘電体, 格子欠陥・ナノ構造, X線・粒子線, フォノン)  
領域11: 物性基礎論, 統計力学, 流体物理, 応用数学, 社会経済物理 領域12: ソフトマター物理, 化学物理, 生物物理  
領域13: 物理教育, 物理学史, 環境物理 理事会企画

## 参加登録・講演概要集

### ○参加登録期間

早期参加登録 : 2023年12月20日(水)～2024年2月5日(月)

期日後参加登録 : 2024年3月1日(金)～3月21日(木)

※期日後参加登録はクレジットカード決済のみとなります。

### ○領収書

大会専用サイト内で会期終了2週間以内にダウンロードをお願いいたします。

早期参加登録の方は URL:<https://www.toyoag.co.jp/jps/index.html> から領収書のダウンロードが可能です。

### ○参加登録費・講演概要集領価

参加登録費および講演概要集領価は、以下のとおりです。

登録種別	本会会員 (不課税)		非会員 (消費税込)		講演概要集 (消費税込)
	一般/賛助会員 /会友	学生会員 /シニア会員	一般	学生	
早期参加登録	8,000円	4,000円	—	—	1,000円
期日後参加登録	9,000円	4,500円	20,000円	6,000円	1,500円

講演概要集には、素粒子論領域、素粒子実験領域、理論核物理領域、実験核物理領域、宇宙線・宇宙物理領域、領域1-13、理事会企画の全領域が掲載されています。

注意：講演概要集 Web 版は参加登録者全員に付与しますので、参加者は別途購入する必要はありません。

講演概要集 Web 版の閲覧期間は、2024年3月1日(金)から1年間です。(1年間公開の後、J-STAGEにて一般公開となります)

## 目次

開催領域、参加登録・講演概要集、目次.....	前1
参加者への案内、講演者への案内.....	前2
オンライン参加の事前準備、事前に設定しておくこと、Zoomの画面・機能説明.....	前3
企業展示会.....	前4
Jr.セッション.....	前5
日程表.....	前6
シンポジウム一覧表、招待講演一覧表.....	前10
企画講演一覧表.....	前11
チュートリアル講演一覧表、米沢賞受賞記念講演一覧表、AAPPS-JPS Award 受賞記念講演一覧表.....	前12
若手奨励賞受賞記念講演一覧表.....	前13
インフォーマルミーティング一覧表.....	前15
領域委員会 素核宇ビーム領域・物性領域プログラム小委員会 委員一覧表.....	前16
領域運営委員一覧表.....	前17
講演プログラム (日付順に掲載しています).....	1
(素核宇) 18日(1～13) 19日(14～23) 20日(24～32) 21日(33～46)	
(物性) 18日(47～64) 19日(65～79) 20日(80～96) 21日(97～103)	
登壇者索引.....	104

## 参加者への案内

### 1) 講演時間および討論時間

- a. 口頭発表（一般講演）……講演時間は一律10分、討論時間は一律5分です。  
※素粒子実験領域のみ講演時間（15分）に討論時間（5分）を加えた時間です。
- b. シンポジウム・招待・企画・チュートリアル講演……講演時間はプログラム中の題目の後に記載（5～10分の討論時間を含む）
- c. ポスターセッション（展示発表）……春季大会期間（3/18～21）終日掲載いたします。また、あらかじめ各領域にて設定されている日時に各々2時間のプレゼン時間を設けます。

### 2) ポスターセッション（PS）を行う領域

核物理合同（学部学生）、領域3、領域4、領域5、領域6、領域7、領域8、領域9、領域10、領域11、領域12

### 3) プログラムの記載方法について

- a. 英語で行われるものは、講演番号の左肩に●印を付記してあります。
- b. 共同講演については、登壇者は先頭に記載してあります。ただし、登壇者が2番目以降の記載になる場合にだけ氏名の左肩に○印をつけてあります。
- c. PDF版プログラムには登壇者や題目などの変更情報は反映されません。変更が生じた講演については、WEB版プログラムまたはオンライン大会ページに最新情報を順次更新いたします。

### 4) 講演内容の撮影等について

講演内容の、写真撮影・動画撮影・音声録音・スクリーンショットについては、原則、禁止といたします。必要な場合には、予め登壇者および座長に許可を得てください。

### 5) 「講演取消」について

- a. プログラムに「取消（以下、講演時間繰り上げ）」と記載のあるものについては、セッションの前半・後半内でそれ以降の講演時間を繰り上げます。
- b. プログラムに講演が記載されていて、発刊以降に「講演取消」になったものについては、講演時間の繰り上げは行いません。

### 6) 大会への参加方法

- a. オンライン大会ページにログインをして参加いたします。事前登録者には会期前にアカウント情報をメールにて送付いたします。期日後登録はHP内で新規登録を行いアカウントを作成してください。
- b. Web会議システム（Zoomミーティング）を使用いたします。ご自身のPC環境がオンラインに対応しているか作動を予めご確認ください。（作動確認用テストページ：<https://zoom.us/test>）

## 講演者への案内

### 1) 講演者の持ち時間

- a. 口頭発表（一般講演）  
講演時間（10分）に討論時間（5分）を加えた時間です。  
※素粒子実験領域のみ講演時間（15分）に討論時間（5分）を加えた時間です。
- b. シンポジウム・招待・企画・チュートリアル講演  
講演時間（プログラム中の題目の後に記載）は5～10分の討論時間を含めた時間です。
- c. ポスターセッション（PS）  
展示期間は春季大会期間（3/18～21）終日。プレゼン時間は各領域が設定した日時にそれぞれ2時間、リアルタイムでの質疑対応を行います。

### 2) 講演時間および討論時間の合図

オンライン大会では原則ベルは鳴りませんので、目安としてご活用ください。

口頭発表（現地開催時）

講演者への合図	ベル
講演開始時	
2/3経過時	1回鳴る
講演終了時	2回鳴る
持ち時間終了時	3回鳴る

### 3) 口頭発表の実施方法

- a. Web会議システム（Zoomミーティング）を用いて講演を行います。Zoomで設定するユーザ名（表示名）は、座長や他の参加者が識別できるようにしてください。（P.3「事前に設定しておくこと」参照）
- b. 資料を画面共有し、座長の指示のもと講演をおこなってください。
- c. 原則としてベルは鳴りませんので、講演時間は講演者自身での管理をお願いします。

### 4) ポスターセッションの実施方法

- a. 事前にアップロードした講演用データ（PDF：5.0MB上限）が、大会ページ内に掲載されます。掲載ページ内のコメント機能を使用して、参加者との質疑への対応が可能です。
- b. 2時間のプレゼン時間では、Web会議システム（Zoomミーティング）のブレイクアウトルームを用いてリアルタイムでの質疑応答を行います。ご自身の講演番号のルームにて、ポスターを画面共有して待機してください。

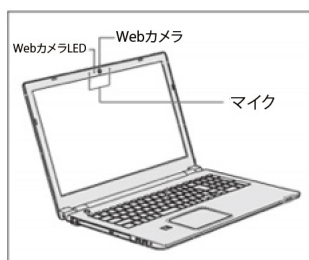
## オンライン参加の事前準備

### ○ Web 会議用の利用環境を整える

Zoom で Web 会議を利用するためにはカメラ、スピーカー、マイクが必要です。

ウェブカメラは無くても Web 会議は可能ですが、コミュニケーションを円滑に行うため、なるべく使用をおすすめします。

PC やスマートフォン内蔵のカメラ、スピーカー、マイクでも Zoom は利用できますが、内蔵マイクは雑音や環境音を拾いやすく、ハウリングを起こしやすいため、ヘッドセットの利用を推奨します。



### ○ Zoom アプリのインストール

Zoom アプリをホームページ (<https://zoom.us/>) よりダウンロードしてください。

1. サイトにアクセスし、最下部「ダウンロード」より「ミーティングクライアント」へ進みます。
2. ミーティング用 Zoom クライアントを「ダウンロード」を開始します。  
(アプリは Windows・Mac・iPad・iPhone・Android で利用できます。)

### ○ Zoom ミーティング会場へのアクセス方法

指定の URL (オンライン大会ページ内にリンク) をブラウザでアクセスし、ポップアップの「Zoom Meeting を開く」を押すとミーティングルームへ入れます。中央に表示される「コンピューターでオーディオに参加」を押して会議に参加してください。

## 事前に設定しておくこと

### ○表示名の設定

お互いに参加者を識別するために、テレビ会議中の自分の表示名の設定を必ず行ってください。氏名のほかに所属略称等が分かると、より識別しやすくなるかと思えます。

[表示名例：物理太郎 (物理大)]

参加者から自分を選び「名前の変更」で設定が可能です。

### ○スピーカー・マイクのテスト

いざテレビ会議が始まり、スピーカーやマイクがうまく動作しないということがあったら困るため、スピーカーやマイクのテストは事前に行ってください。

画面左下の矢印マークより、「スピーカー&マイクのテストをする」をクリックし、表示に従ってテストを進めます。

## Zoom の画面・機能説明

### ○音声ミュート

画面左下のマイクボタンで音声のミュート切り替えが可能です。ミュート中はこちらが声を出しても相手には何も聞こえないようになります。

他の講演者の発表中にミュートにしておくことで、環境音がマイクを通ることによるノイズやハウリングを防げます。また、ミュート中にスペースキーを押すことで、押している間のみミュートが解除され発言が可能になります。ひとことのみ発言したいときなどに活用ください。

### ○音声・マイク音量調整

画面左下の矢印マークから「オーディオ設定」を選ぶことでスピーカーの音量やマイクの出力設定が可能です。

### ○ビデオの開始・停止

画面左下のカメラボタンでビデオの開始・停止の切り替えが行えます。Web カメラをお持ちの方は、そこから撮影される映像が参加者へ配信されます。

### ○ Zoom ミーティングでの画面共有

講演者のパワーポイントや、PC 画面を表示する際は画面共有を活用します。

1. 画面下中央の「画面共有」ボタンをクリックします。
2. 共有する画面、またはアプリケーションを選択します。
3. パワーポイントでは「コメント付け」ボタンから「スポットライト」を選ぶことでマウス矢印がポイントになります。
4. 画面共有を終了させる場合は「共有の停止」をクリックします。

### ○ Zoom ミーティングでの画面レイアウト変更

画面右上のボタンから「ギャラリービュー (参加者全員が表示)」と「スピーカービュー (現在の発言者がメインに表示)」の切り替えを行えますので、好みのレイアウトでご参加ください。

### ○ Zoom ミーティングの退出

画面右下「ミーティングを退出」をクリックすることでテレビ会議から抜けることができます。



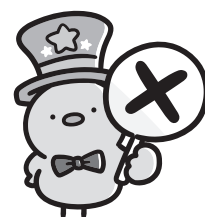
# 日本物理学会2024年春季大会

挑戦者求む!

# 物理クイズ大会 開催!!



会期:2024年3月18日(月)~21日(木)  
会場:オンライン大会ページ内特設ページ



物理学に関する易しい問題から超難問までを見事全問正解した方の中から抽選で、豪華賞品をプレゼント!参加は個人または研究室などの団体参加もOKです。  
参加方法はクイズ大会特設ページで回答するだけ!



詳細・豪華賞品についてはJPS Expo "X"にて発信いたします。  
←フォローして随時チェック!

運営:株式会社日刊工業コミュニケーションズ

# 日本物理学会第79回年次大会(2024年)

## 展示会『JPS Expo Annual 2024』

会期:2024年9月16日(月)~19日(木)

会場:北海道大学 札幌キャンパス

出展・スポンサー  
5月下旬頃  
募集開始予定

秋の舞台は完全対面

# JPS Expo

# 北海道!

物理学に関する研究開発に役立つ製品や技術、サービス、書籍などが集まった展示会です。  
キャリアパスに関する学生さん必見の展示も予定しています。

【お問い合わせ】株式会社日刊工業コミュニケーションズ 日本物理学会担当 TEL:03-5614-3080 E-mail:jps@nikkanad.co.jp

## Jr. セッション

- 日 時 : 2024 年 3 月 16 日 (土)
- 会 場 : オンライン (ビデオ会議システム Zoom を用いたライブ配信)
- プログラム : Jr. セッションホームページを参照  
<https://gakkai-web.net/butsuri-jrsession/>
- 主 催 : 日本物理学会
- 共 催 : 高等学校文化連盟全国自然科学専門部
- 協 賛 : 株式会社 リガク  
JSR 株式会社  
理研計器株式会社  
アルバック・クライオ株式会社

# 日本物理学会 2024年春季大会 日程表

## [素核宇ビーム：口頭発表] (オンライン開催)

2024年3月18日～21日

会場名	3月18日(月)		3月19日(火)		3月20日(水)		3月21日(木)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
S1	9:00～12:20 *素論, 理核, 宇宙 受賞講演 1	13:30～16:50 [素論, 理核, 領域1, 領域11] テソソネットシンポ 1	9:00～11:45 素粒子論 大統一理論等 14	13:30～17:00 素粒子論 弦理論他 14	9:00～12:00 素粒子論 BH・重力理論他 24	13:30～16:15 素粒子論 ソリトン他 24	9:00～12:15 *素粒子論 量子重力・情報他 33	13:30～16:45 素粒子論 場の量子論他 33
S2	9:00～12:30 素粒子論 格子理論, 量子計算 1	13:30～14:15 素粒子論 核力 1	9:00～13:00 素粒子論 格子理論 14	13:30～17:30 *素粒子論, 理論核物理 素核理論合同 15	9:00～12:00 素粒子論 ヒッグス等 24	13:30～16:30 素粒子論 行列模型 25	9:00～12:00 *素粒子論 暗黒物質 33	13:30～16:45 素粒子論 宇宙論等 33
T1	9:20～12:35 素粒子実験 ガス・光検出器 1	13:30～17:05 素粒子実験 ガス・飛跡検出器 3	9:00～12:35 素粒子実験 粒子識別・ 光検出器 15	13:30～16:55 *素粒子実験, 素粒子論 翻編誌・全編訳(ATLAS, Belle II) 17	9:40～11:20 *素粒子実験 AAPPS-JPS・ 高エネ奨励賞 25	13:30～16:55 *素実, 素論, 実核, 宇宙, ビーム 若手奨励賞・企画講演(ILC, T2K) 26	9:00～12:35 素粒子実験 光・飛跡検出器 34	13:30～17:05 素粒子実験 ガス・飛跡検出器 35
T2	9:00～12:35 素粒子実験 ニュートリノ・ ミュオン 2	13:30～17:05 素粒子実験 ニュートリノ・ 新粒子探索 3	9:00～12:15 素粒子実験 K・ニュートリノ・ ミュオン 16	13:30～17:05 素粒子実験 ニュートリノ・ 新粒子探索 17		13:30～16:25 素粒子実験 ハドロン・対称性の 破れ・その他の物理 26	9:00～12:35 素粒子実験 新粒子・B・ ヒッグス・電弱 34	13:30～17:05 素粒子実験 ニュートリノ・ 新粒子探索 36
T3	9:00～12:35 素粒子実験 半導体・トリガー 2	13:30～17:05 素粒子実験 半導体・トリガー・ カロリメータ 4	9:00～12:35 素粒子実験 半導体・トリガー 16	13:30～17:05 素粒子実験 半導体・ カロリメータ 18	9:40～12:35 素実, 実核, 宇宙 コンピューティング・加速器 25	13:30～17:05 素粒子実験 DAQ・読出回路 27	9:00～12:35 素実, 実核, 宇宙 コンピューティング・カロリメータ 35	13:30～16:45 素粒子実験 半導体・ その他の測定器 36
U1	10:00～12:00 *理核, 素論, 実核, 宇宙 JPARCの物理/カイル理論 5, 6	13:30～16:30 理論核物理, 実験核物理 核・クォーク物質 I 5	9:00～12:35 *理論核物理, 実験核物理 若手奨励賞 18	13:30～17:00 理論核物理, 実験核物理 重イオン衝突 18	9:30～12:00 理論核物理 核・クォーク物質 II 27	13:30～16:15 理論核物理 ハドロン構造 I 28	9:00～12:15 理論核物理 ハドロン構造 II 36	13:30～17:00 実験核物理, 理論核物理 高エネルギー QCD 39
U2	9:00～12:00 理論核物理, 実験核物理 ハイパー核合同 I 5	13:30～16:30 理論核物理 平均場・殻模型 6		13:30～16:30 [理核, 領域1] 精密 N 体系解 19	9:00～11:45 理論核物理 核反応・核分裂 27	13:30～17:00 理論核物理 少数系・ クラスター 28	9:00～12:20 [実核, 理核, 宇宙] 日韓シンポ 38	
V1	9:00～12:15 実験核物理 軽イオン他 6	13:30～16:30 実験核物理 ハイパー核他 II 7	9:30～12:15 実験核物理 対称性・基礎物理 19	13:30～16:00 実核, 素論, 素実, 理核, 宇宙 二重ベータ崩壊 21	9:15～12:15 実核, 素論, 素実, 理核, 宇宙 暗黒物質探索 I 29	13:00～16:20 [実核, 素論, 素実, 理核, 宇宙, 領域1] 極限非平衡現象 30	9:00～12:00 実核, 素論, 素実, 理核, 宇宙 暗黒物質探索 II 38	13:00～16:20 [実験核物理, 理論核物理] Magic numbers 40
V2	9:15～12:00 実験核物理 核融合・応用他 7	13:30～16:50 [実核, 宇宙, 領域1, 領域6] HIMACの物理 8	9:00～12:00 実験核物理 粒子・光検出器 I 20	13:30～16:00 実験核物理, 理論核物理 不安定核 (I) 21	9:30～12:15 *実験核物理, 理論核物理 不安定核 (II) 他 29	13:30～16:45 実験核物理 データ収集他 30	9:00～12:00 実験核物理 粒子・光検出器 II 39	13:30～15:00 実験核物理, 素粒子実験 測定器 (合同) 40
W1		13:30～16:45 宇宙線・ 宇宙物理 相対論 11		13:30～17:00 宇宙線・ 宇宙物理 相対論 22	9:00～12:25 *宇宙線・ 宇宙物理 宇宙論/若手賞受賞講演 31		9:15～12:00 宇宙線・ 宇宙物理 宇宙論 42	13:30～15:15 宇宙線・ 宇宙物理 理論宇宙物理 44
W2	9:00～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 X線・ $\gamma$ 線 9	13:30～16:30 宇宙線・ 宇宙物理 X線・ $\gamma$ 線 11	9:00～12:30 [宇宙線・ 宇宙物理] マルチメッセンジャー 22	13:30～16:30 宇宙線・ 宇宙物理 太陽系宇宙線 22	9:00～10:30 宇宙, 素論, 素実 $\nu$ 振動 31	13:30～15:15 宇宙, 素論, 素実 $\nu$ 振動 32	9:00～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 高エネ $\nu$ ・高エネ $\nu$ 42	13:30～16:00 宇宙線・ 宇宙物理 高エネ $\nu$ 44
W3	9:00～12:15 宇宙線・ 宇宙物理 高エネ宇宙線 10	13:30～16:45 宇宙線・ 宇宙物理 高エネ宇宙線 12		13:30～16:45 宇宙線・宇宙物理, 素粒子実験 宇宙背景輻射 23		13:30～17:00 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 32	9:00～12:30 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 43	13:30～17:00 宇宙線・ 宇宙物理 重力波 45
R1								13:30～14:55 *理事会企画 理事会企画講演 46, 103

注意1：講演開始・終了時刻は原則として、午前は9:00～12:30、午後は13:30～17:00。

注意2：網掛けはシンポジウム講演、若手奨励賞受賞記念講演、または招待・企画・チュートリアル講演、米沢賞受賞記念講演、AAPPS-JPS Award 受賞記念講演を含むセッション。  
【 】はシンポジウム講演、領域名左横の・印は招待・企画・チュートリアル講演、若手奨励賞受賞記念講演、米沢賞受賞記念講演、AAPPS-JPS Award 受賞記念講演を含むセッション。

注意3：枠内右下は掲載ページ。

注意4：合同開催の領域が3領域以上のものは次の様に領域名を省略。  
素粒子論→素論, 素粒子実験→素実, 理論核物理→理核, 実験核物理→実核, 宇宙線・宇宙物理→宇宙, ビーム物理→ビーム

[物性：口頭発表] (オンライン開催)

2024年3月18日～21日

会場名	3月18日(月)		3月19日(火)		3月20日(水)		3月21日(木)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
A1	9:00～12:30 領域1 放射線物理/ 原子分子・放射線 47	13:30～15:45 領域1 原子分子 48	9:45～12:00 *領域1 原子分子 65	13:30～17:15 *領域1 若手奨励賞/ 量エレ(理論) 65	9:00～12:45 領域1 量子情報 80	13:30～17:15 領域1 量子情報 80		
A2	9:00～12:00 領域1 量子情報 47	13:30～16:45 領域1 量子情報 48	9:15～12:15 領域1 量エレ(理論) 65		9:00～12:15 領域1 量エレ(実験) 80	13:30～17:15 領域1 量エレ(実験) 81		
B1	9:00～12:30 領域2 プラズマ基礎 49	13:30～17:00 領域2 磁場閉じ込め 49	9:00～12:15 領域2 磁場閉じ込め 66	13:30～17:00 [領域2, 領域5] XFELの新展開 66	9:00～12:45 領域2 宇宙プラズマ・ 慣性核融合 81	13:30～18:20 * [領域2] 若手奨励賞講演/ 無衝突衝撃波 82	9:00～12:30 領域2 メタ階層科学 97	13:30～15:00 領域2 磁場閉じ込め 97
B2								13:30～15:15 領域2 プラズマ科学 97
C1	9:00～10:30 領域3 化合物磁性 50	13:45～16:00 領域3 化合物磁性 50	9:15～12:15 領域3 フラストレート系1 66			13:30～15:00 領域3, 領域8 フラストレート系2 82		
C2	9:00～12:15 領域3 スピントロニクス1 50	13:30～16:45 領域3 表面磁性/ 実験技術 51	9:00～12:00 領域3 スピントロニクス2 67	13:30～15:55 *領域3 受賞講演 67	9:00～11:45 領域3 量子スピン系 82	13:30～16:50 [領域3, 領域8, 領域10] 磁性中性子散乱 83		
D1	9:15～12:30 領域4, 領域7 二次元・ディラック系 52	13:30～17:00 領域4, 領域1, 領域11 非エルミート系 52	9:15～12:15 領域4, 領域11 非エルミート系・ 量子ホール効果 68	13:30～17:10 [領域4, 領域3, 領域5, 領域9] トポ材料科学 (共催) 68	9:00～12:30 領域4 トポ物質理論 83	13:30～17:00 *領域4, 領域8 若手賞・トポ実験 83	9:15～12:30 領域4 トポ超伝導理論 98	13:30～17:00 領域4 メゾ・半導体スピン・ 量子ドット 98
E1	10:45～12:00 *領域5 光機能物性・ 応用物理 53	13:30～16:30 領域5 フォノン・ 磁性体 53		13:30～17:00 [領域5, 領域4, 領域8, 領域11] 高強度場物理現象シンポ 69	9:00～12:30 *領域5, 領域1, 領域4, 領域11 非エルミート・光電場駆動 84	13:30～16:25 *領域5, 領域4 光誘起相転移1/ 若手奨励賞 85	9:00～11:45 領域5, 領域7 光誘起相転移2 99	
E2	9:00～12:15 *領域5, 領域4, 領域8, 領域11 非線形光学 53	13:30～16:15 領域5 放射光・光電子 53	9:00～12:00 [領域5, 領域2, 領域8, 領域9] XFEL 物性シンポ 69	13:30～16:15 領域5 超イオン導電体 69	10:45～12:30 領域5 光電子分光 84	13:30～16:30 *領域5 励起子 85		
F1	9:00～12:00 領域6 超伝導 54	13:30～17:00 領域6 超伝導 54	9:15～12:30 *領域6 若手奨励賞・ 超伝導 70	13:45～16:30 領域6, 領域8 準結晶 70	9:00～12:00 領域6 準結晶 86	13:30～16:50 [領域6, 領域7, 領域8, 領域10, 領域11] シンポジウム (共催) 87	9:00～12:00 領域6 超低温 99	13:30～15:30 領域6 超低温 99
F2		13:30～17:00 領域6 液体金属 55		14:00～16:15 領域6 超伝導・密度波 70				
G1	9:30～11:30 領域7, 領域4 超伝導・ディラック 55	13:30～14:45 領域7 グラフエン関連 55	9:00～12:30 領域7, 領域8 スピン液体・電子 70	13:30～17:00 *領域7, 領域8 TMD/米沢賞/電荷秩序 71	9:15～10:30 領域7 伝導体・誘電体 87	13:00～14:10 *領域7 若手奨励賞 87		13:30～17:00 [領域7, 領域4, 領域6, 領域9] デバイスシンポ 100
H1	9:00～12:30 領域8, 領域3 スキルミオン・ マルチフェロ 56	13:30～17:15 領域8, 領域7 理論(超伝導) 57	9:00～11:45 領域8 Yb系 71	13:30～17:30 領域8 銅酸化物 72	9:00～12:15 領域8 鉄系超伝導 88	13:30～17:15 領域8 超伝導物質 89	9:30～12:15 領域8 熱電物質・ p電子系 100	13:30～17:00 [領域8, 領域6, 領域11] カゴメ超伝導体 101
H2	9:00～12:15 領域8 遷移金属・励起子 56	13:30～18:00 領域8 Ce系 57	9:00～12:00 領域8 Ru・Ir系 72	13:30～17:15 領域8 3d電子系 73	9:15～12:15 領域8 希土類化合物 88	13:30～17:15 領域8, 領域4 スピン液体他理論 89	10:30～12:30 領域8 Pr・U系 100	
H3					9:20～11:45 *領域8 若手奨励賞講演 88			
J1	9:00～12:30 *領域9, 領域11, 領域12 結晶成長 58	13:30～15:00 領域9 水素化合物・ 水素貯蔵材料 58	9:00～12:30 *領域9, 領域3, 領域5 電子物性 74	13:30～17:30 *領域9 若手奨励賞・ 原子層物質 74	9:00～12:30 領域9 構造物性 92	14:45～18:00 *領域9, 領域5, 領域8 表面構造シンポ 92	9:00～12:20 [領域9, 領域5, 領域10] 先端的分光シンポ 101	13:30～16:15 領域9 表面物理化学 101

会場名	3月18日(月)		3月19日(火)		3月20日(水)		3月21日(木)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
K1	9:50～11:45 *領域10 若手賞・格子ナノ・ フォノン 59	13:15～17:15 領域10 誘電体1 59	9:00～12:15 領域10 超秩序構造科学 75	13:30～15:15 領域10 ミュオン・中性子 75	10:45～12:15 領域10 X線・粒子線 92	13:30～16:45 領域10 X線・粒子線 93		
L1	9:00～12:45 領域11 力学・反応拡散・ 振動 60	13:45～16:30 領域11 量子動力・ 量子熱力 61	9:15～11:45 領域11 確率過程・ 量子カオス・その他 76	13:30～17:15 領域11 可積分系・流体 77	10:45～12:30 領域11 学生賞選考 93	13:30～15:05 *領域11 若手奨励賞 94	9:00～12:30 領域11 情統2・スピグラ 102	
L2	9:00～12:15 領域11 量スピ・ボソン1・ 古スピ 60	13:30～16:45 領域11 ニューラル情統1 61	9:00～12:00 領域11, 領域3 合同量スピ・冷原 76	13:30～17:30 領域11 量スピ・ボソン2 77	9:30～11:45 領域11 経済物理学 93	13:30～17:45 領域11, 領域6, 領域12 ガラス合同 94	9:00～12:00 領域11 ネットワーク社会 102	
L3	9:00～12:30 領域11 量子論基礎・ 非エルミート 60	13:30～17:15 領域11 電子系 61	9:00～11:45 領域11 粉体・摩擦・地震 76	13:30～16:15 領域11 ゆらぎの熱力学・エントロピー・ 古典多体系・非平衡系 77				
M1	9:30～12:15 領域12, 領域11 アクティブ合同1 63	14:00～16:30 領域12, 領域11 アクティブ合同2 63	9:30～12:45 [領域12, 領域11] 78	13:30～17:15 領域12, 領域11 生物合同 78	9:30～11:10 *領域12 若手奨励賞講演 94	14:00～16:00 領域12 生体分子 94	9:30～11:45 領域12 生物物理一般 102	
M2	9:00～12:30 領域12 63	13:30～15:45 領域12 64		13:30～17:00 領域12 化学物理 78			9:00～11:45 領域12 102	
N1		13:25～17:15 *領域13 物理学史 64	9:00～12:00 領域13 物理教育 79	14:00～16:15 領域13 環境物理 79	9:00～12:30 領域13 物理教育 95	13:30～16:30 領域13 物理教育 95	9:30～12:15 領域13 物理教育 103	13:30～16:15 領域13 物理教育 103
R1								13:30～14:55 *理事会企画 理事会企画講演 46, 103

注意1: 講演開始・終了時刻は原則として、午前は9:00～12:30、午後は13:30～17:00。

注意2: 網掛けはシンポジウム講演、若手奨励賞受賞記念講演、または招待・企画・チュートリアル講演、米沢賞受賞記念講演、AAPS-JPS Award 受賞記念講演を含むセッション。  
【 】はシンポジウム講演、領域名左横の・印は招待・企画・チュートリアル講演、若手奨励賞受賞記念講演、米沢賞受賞記念講演、AAPS-JPS Award 受賞記念講演を含むセッション。

注意3: 枠内右下は掲載ページ。

注意4: 合同開催の領域が3領域以上のものは次の様に領域名を省略。  
素粒子論→素論、素粒子実験→素実、理論核物理→理核、実験核物理→実核、宇宙線・宇宙物理→宇宙、ビーム物理→ビーム

## ポスター発表（オンライン開催）

会場名	3月18日(月)		3月19日(火)		3月20日(水)		3月21日(木)		
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	
PSV	実験核物理領域，理論核物理領域合同ポスターセッション (プレゼン時間) PSV-1～30：3月21日								37, 40
PSC	領域3ポスターセッション (プレゼン時間) PSC-1～24：3月18日								51
PSD	領域4ポスターセッション (プレゼン時間) PSD-1～5：3月20日								84
PSE	領域5ポスターセッション (プレゼン時間) PSE-1～27：3月20日								85
PSF	領域6ポスターセッション (プレゼン時間) PSF-1～14：3月20日								87
PSG	領域7ポスターセッション (プレゼン時間) PSG-1～10：3月18日								56
PSH	領域8ポスターセッション (プレゼン時間) PSH-1～33, 35～67：3月20日								89
PSJ	領域9ポスターセッション (プレゼン時間) PSJ-1～27：3月18日								58
PSK	領域10ポスターセッション (プレゼン時間) PSK-1～7：3月19日								76
PSL	領域11ポスターセッション (プレゼン時間) PSL-1～36：3月18日								62
PSM	領域12ポスターセッション (プレゼン時間) PSM-1～18：3月20日								95

※プレゼン時間は各日16:00～18:00になります。

※ポスターデータは4日間掲載されます。

## シンポジウム一覧表

月 日	時 間	会場	主 題	開催領域
3月18日	13:30 ~ 16:50	S1	テンソルネットワーク法の進展とさらなる可能性	素粒子論領域, 理論核物理領域, 領域1, 領域11
	13:30 ~ 16:50	V2	重イオン加速器 HIMAC での物理学研究	実験核物理領域, 宇宙線・宇宙物理領域, 領域1, 領域6
3月19日	9:00 ~ 12:00	E2	Frontiers of Condensed Matter Physics with X-ray Free-Electron Lasers	領域5, 領域2, 領域8, 領域9
	9:00 ~ 12:30	W2	次世代のマルチメッセンジャー天文学 Next-generation multi-messenger astronomy	宇宙線・宇宙物理領域
	9:30 ~ 12:45	M1	人工知能と分子シミュレーション	領域12, 領域11
	13:30 ~ 17:00	B1	X線自由電子レーザー (XFEL) を活用した 高エネルギー密度科学の新展開 New Developments in High-Energy Density Science Using X-ray Free Electron Laser (XFEL)	領域2, 領域5
	13:30 ~ 17:10	D1	トポロジカル材料科学と革新的機能創出 Topological Materials Science for Creation of Innovative Functions	【共催】領域4, 領域3, 領域5, 領域9
	13:30 ~ 17:00	E1	固体の高強度場物理現象 ～高次高調波の視点で眺めるこれまでとこれから～	領域5, 領域4, 領域8, 領域11
	13:30 ~ 16:30	U2	精密 N 体系解が拓く物理	理論核物理領域, 実験核物理領域, 領域1
3月20日	13:30 ~ 16:50	C2	磁性分野における中性子散乱の現在と未来 The Present and Future of Neutron Scattering in Magnetism	領域3, 領域8, 領域10
	13:30 ~ 16:50	F1	ハイパーマテリアル	【共催】領域6, 領域7, 領域8, 領域10, 領域11
	13:00 ~ 16:20	V1	極限非平衡現象から探る宇宙における物質と構造の創生	実験核物理領域, 素粒子論領域, 素粒子実験領域, 理論核物理領域, 宇宙線・宇宙物理領域, 領域11
	14:50 ~ 18:20	B1	プラズマ無衝突衝撃波研究の新展開	領域2
3月21日	9:00 ~ 12:20	J1	最先端分光手法による表面界面のキャラクタリゼーション	領域9, 領域5, 領域10
	9:00 ~ 12:20	U2	Korea-Japan symposium on new generation RI beam facilities and nuclear processes in stellar explosions with neutron star	実験核物理領域, 理論核物理領域, 宇宙線・宇宙物理領域
	13:30 ~ 17:00	G1	物質科学が拓く新原理デバイス	領域7, 領域4, 領域6, 領域9
	13:30 ~ 17:00	H1	カゴメ格子超伝導体の未解明問題および新展開	領域8, 領域6, 領域11
	13:00 ~ 16:20	V1	Magic numbers and shell evolution studied with novel devices and theoretical perspectives	実験核物理領域, 理論核物理領域

## 招待講演一覧表

月 日	時 間	会場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月18日	10:45 ~ 11:15	E1	ブラズモニックナノ構造における第二高調波の放射モード解析と制御	田中嘉人	北海道大学電子科学研究所	領域5
	11:00 ~ 11:30	J1	高圧氷の成長の様子	望月建爾	浙江大学化学科 (浙江大化)	領域9, 領域11, 領域12
	11:30 ~ 12:00	U1	カイラル運動論とその応用	山本直希	慶大理工	理論核物理領域, 素粒子論領域, 実験核物理領域, 宇宙線・宇宙物理領域
3月19日	10:45 ~ 11:15	J1	金属磁性ヘテロ構造における円偏光誘起スピンドYNAMIX	飯浜賢志	東北大材料科学高等研究所	領域9, 領域3, 領域5
3月20日	14:30 ~ 15:15	E1	Theory of angle-resolved photo-emission spectroscopy for band topology and Floquet states	Schüler Michael	Paul-Scherrer Institute / Fribourg University	領域5, 領域4
	15:45 ~ 16:15	J1	LEED I(V) analysis made easy - The Vienna Package for TensErLEED (ViPErLEED)	M. Imre Alexander	Technischen Universität Wien, Austria	領域9
	17:30 ~ 18:00	J1	Determining structure of molecules adsorbed on surfaces	Haags Anja	Quantum Nanoscience, Peter Grünberg Institute (PGI-3)	領域9
3月21日	9:00 ~ 9:45	S1	量子重力と量子情報	高柳匡	京都大学基礎物理学研究所 (京大基礎)	素粒子論領域
	9:00 ~ 9:45	S2	暗黒物質直接探索の現状と将来	身内賢太郎	神戸大理	素粒子論領域

# 企画講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月18日	9:00 ~ 9:10	S1	第18回中村誠太郎賞授賞式	素粒子奨学会		素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:10 ~ 9:35	S1	eV ダークマターの熱生成と実験的探索	殷文	東北大理	素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	9:35 ~ 10:00	S1	Quark-hadron-Higgs-confinement continuity and vortices	林優依	京大基研	素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:00 ~ 10:25	S1	大域電荷をもつ演算子とその普遍性	渡邊真隆	京大基研	素粒子論領域, 理論核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
3月19日	14:15 ~ 14:45	S2	有限温度ゲージ理論の非閉じ込め相転移と部分閉じ込め	渡辺展正	京大基研	素粒子論領域, 理論核物理領域
	15:25 ~ 15:55	T1	LHC 運転性能の向上で挑む暗黒物質 / ミューオン $g-2$ を指針にした超対称性研究	齋藤智之	東京大学素粒子物理 国際研究センター (東大素セ)	素粒子実験領域, 素粒子論領域
	15:55 ~ 16:25	T1	第二世代素粒子の質量起源研究の進展と LHC 高輝度化の展望	堀井泰之	名古屋大学素粒子宇宙起源 研究所 (名大 KMI)	素粒子実験領域, 素粒子論領域
	16:25 ~ 16:55	T1	Belle II 実験 Run2 開始: 素粒子標準模型を超える 物理探索の現状と展望	中沢遊	高工研素核研	素粒子実験領域, 素粒子論領域
3月20日	9:45 ~ 10:15	E1	Terahertz Non-Hermitian Photonics in Gated Graphene Metasurfaces	Kim Teun-Teun	University of Ulsan	領域 5, 領域 4
	10:10 ~ 10:20	T1	高エネルギー物理学奨励賞 選考結果説明と授賞式	徳宿克夫	KEK	素粒子実験領域
	10:20 ~ 10:50	T1	スーパーカミオカンデ水チェレンコフ検出器による ミューオンと中性 K 中間子への陽子崩壊探索	松本遼	東工大理	素粒子実験領域
	10:50 ~ 11:20	T1	重心系エネルギー 13TeV の陽子-陽子衝突における ATLAS Run-2 全データを用いた消失飛跡を残す 長寿命チャージノの探索	加地俊瑛	東大 ICEPP	素粒子実験領域
	15:25 ~ 15:55	T1	Physics Prospects at the Next Generation Higgs Factory	Michael E. Peskin	SLAC	素粒子実験領域, 素粒子論領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域, ビーム物理領域
	15:55 ~ 16:25	T1	Sustainability studies for Higgs Factories	Steiner Stapnes	CERN	素粒子実験領域, 素粒子論領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域, ビーム物理領域
	16:25 ~ 16:55	T1	The latest results of combined neutrino oscillation analysis between SuperKamiokande and T2K	Junjie Xia	IPMU	素粒子実験領域, 素粒子論領域, 実験核物理領域, 宇宙線・ 宇宙物理領域
3月21日	13:30 ~ 14:15	R1	日本の学術論文等のオープンアクセス政策について	赤池伸一	内閣府科学技術・ イノベーション推進事務局	理事会企画
	14:15 ~ 14:55	R1	基盤的研究費として全研究者に 100万円程度の個人研究費を一律配分する	相田美砂子	広島大学 学術・社会連携室	理事会企画



## チュートリアル講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月18日	9:00 ~ 10:00	E2	高強度レーザーによるフロッケ工学と 非線形光学現象の入門レクチャー	佐藤正寛	千葉大院	領域 5, 領域 4, 領域 8, 領域 11
	10:00 ~ 11:00	U1	J-PARC におけるハドロン物理の進展 - これまでの歩みと将来計画 -	澤田真也	高エネルギー加速器研究 機構素粒子原子核研究所	実験核物理領域, 理論核物理領域
3月20日	9:00 ~ 9:45	E1	非エルミート量子力学の基礎・現在・展望, 光科学への期待	羽田野直道	東大生研	領域 5, 領域 1, 領域 4, 領域 11
	14:15 ~ 15:00	E2	量子ドットの誕生から最新の研究まで	金光義彦	京大化研	領域 5
	14:45 ~ 15:45	J1	Surface Structure Analysis with Electrons and Positrons	Yuki Fukaya	Japan Atomic Energy Agency	領域 9
	16:30 ~ 17:30	J1	Photoemission Orbital Tomography	Subach (Soubatch) Sergey (Serguei)	Quantum Nanoscience Peter Grünberg Institute (PGI-3)	領域 9, 領域 5, 領域 8

## 米沢賞受賞記念講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月19日	15:15 ~ 15:45	G1	特異な磁気状態を示す多軌道強相関電子系の新物質開拓	高木里奈	東大物性研	領域 7, 領域 8

## AAPPS-JPS Award 受賞記念講演一覧表

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月19日	11:30 ~ 12:00	A1	ボジトロニウム負イオンの分光とその応用研究	満汐孝治	産総研計量標準セ	領域 1
	15:25 ~ 15:55	C2	磁性トポロジカル物質における新奇輸送現象の理論的研究	石塚大晃	東工大院理	領域 3
3月20日	9:40 ~ 10:10	T1	宇宙マイクロ波背景放射の偏光における宇宙複屈折の観測	南雄人	アクセンチュア・ 阪大 RCNP	素粒子実験領域
	9:30 ~ 10:15	V2	スピン偏極不安定核ビームによる 中性子過剰核の特異な構造の解明	西畑洸希	九大院理	実験核物理領域, 理論核物理領域
	10:00 ~ 10:30	W1	重力理論の新たな地平	本橋隼人	工学院大学	宇宙線・ 宇宙物理領域

# 若手奨励賞受賞記念講演一覧表 (1/2)

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開 催 領 域
3月18日	10:40 ~ 10:50	S1	若手奨励賞選考経過説明	吉岡興一	京大理	素粒子論領域
	10:50 ~ 11:20	S1	宇宙ニュートリノの残存量の精密計算	秋田謙介	IBS	素粒子論領域
	11:20 ~ 11:50	S1	重力理論における散乱振幅の正値性条件	徳田順生	IBS	素粒子論領域
	11:50 ~ 12:20	S1	格子場の理論における generalized symmetry の研究	森川億人	阪大理	素粒子論領域
	9:50 ~ 10:00	K1	第18回若手奨励賞(領域10)受賞式	是枝聡肇	立命館大理工・物理	領域10
	10:00 ~ 10:30	K1	陽電子蓄積冷却法を用いた高品質陽電子ビームの発生とその応用研究	満汐孝治	産業技術総合研究所	領域10
	13:25 ~ 13:30	N1	第18回若手奨励賞(領域13)受賞者紹介	小島智恵子	日大商	領域13
	13:30 ~ 14:00	N1	統計力学の形成	稲葉肇	明大政経	領域13
3月19日	9:00 ~ 9:10	U1	受賞理由説明と授賞式(理論)	日高義将	KEK 素核研	理論核物理領域, 実験核物理領域
	9:10 ~ 9:40	U1	コアコロナ描像に基づくクォーク・グルーオンプラズマ流体生成の枠組みの構築	金久保優花	ユヴァスキュラ大	理論核物理領域, 実験核物理領域
	9:40 ~ 10:10	U1	電場中の摂動および非摂動的粒子生成過程における協調現象に関する基礎研究	田屋英俊	理研 iTHEMS	理論核物理領域, 実験核物理領域
	10:10 ~ 10:40	U1	汎関数くりこみ群法を用いたエネルギー密度汎関数の構築	横田猛	理研 iTHEMS	理論核物理領域, 実験核物理領域
	10:55 ~ 11:05	U1	受賞理由説明と授賞式(実験)	宮武宇也	KEK 素核研	理論核物理領域, 実験核物理領域
	11:05 ~ 11:35	U1	核破砕反応で探査する中性子スキンの発達	田中聖臣	九大基幹	理論核物理領域, 実験核物理領域
	11:35 ~ 12:05	U1	$\Sigma^+p$ 弾性散乱の微分断面積測定および位相差解析	七村拓野	原研	理論核物理領域, 実験核物理領域
	12:05 ~ 12:35	U1	$N = 126$ 滞留核にむけての中性子過剰核の包括的な核分光研究	向井もも	名大	理論核物理領域, 実験核物理領域
	13:30 ~ 13:40	A1	はじめに	鳴海一雅	量研高崎	領域1
	13:40 ~ 14:10	A1	イオントラップジャイロスコープ実現に向けた単一イオン物質波干渉の研究	齋藤了一	東工大・理	領域1
	14:10 ~ 14:40	A1	XFELを利用した希ガスクラスターの非平衡構造ダイナミクス研究	仁王頭明伸	広島大・先進理工	領域1
	14:40 ~ 15:10	A1	ユウロピウム原子のポーズ・アインシュタイン凝縮	宮澤裕貴	東工大・科学技術創成	領域1
	13:30 ~ 13:40	C2	第18回若手奨励賞受賞者紹介と2023年学生優秀発表賞受賞者紹介	佐藤卓	東北大多元研	領域3
	13:40 ~ 14:10	C2	マグノン・フォノン・核スピンの基づくスピントロニクス研究	吉川貴史	東大院工	領域3
	14:10 ~ 14:40	C2	新しいキタエフ物質の開発	原口祐哉	東京農工大院工	領域3
	14:40 ~ 15:10	C2	電流渦に伴う物理現象の理論的研究	藤本純治	埼玉大理工	領域3
	9:15 ~ 9:25	F1	受賞理由説明	枝川圭一	東大・生研	領域6
	9:25 ~ 9:55	F1	超伝導体/強磁性体界面における非従来型近接効果の研究	小森祥央	名大理・物理	領域6
	9:55 ~ 10:25	F1	超伝導渦糸系を用いた非平衡相転移の実験的研究	日立製作所		領域6
	13:30 ~ 13:40	J1	若手奨励賞選考報告および授賞式	森川良忠	阪大院工	領域9
13:40 ~ 14:10	J1	$Ag(111)$ 上シリセンの成長様式に関する研究	川上直也	台湾陽明交通大	領域9	
14:10 ~ 14:40	J1	表面欠陥の電子的性質と吸着構造への影響	長塚直樹	京大院理	領域9	
3月20日	13:30 ~ 13:40	T1	素粒子実験領域 若手奨励賞 選考結果説明と授賞式 Introduction and award ceremony of JPS young scientist awards in experimental particle physics division	日笠健一 Ken-ichi Hikasa	東北大 Tohoku U.	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	13:40 ~ 14:10	T1	FASER 実験における飛跡検出器の開発 The tracking detector of the FASER experiment	音野瑛俊 Hidetoshi Otono	九州大学先端素粒子 物理研究センター Research Center for Advanced Particle Physics, Kyushu University	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	14:10 ~ 14:40	T1	KL 中間子の稀崩壊で探る新物理探索 Search for new physics via rare KL decays	清水信宏 Nobuhiro Shimizu	千葉大学ハドロン 宇宙国際研究センター ICEHAP, Chiba U.	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	14:40 ~ 15:10	T1	Study of the differences between neutrinos and anti-neutrinos with the T2K experiment	Christophe Bronner	Institute for Cosmic Ray Research, University of Tokyo	素粒子実験領域, ビーム物理領域
	10:45 ~ 10:55	W1	はじめに	白木徹也	名大多元/KMI	宇宙線・ 宇宙物理領域
	10:55 ~ 11:25	W1	超新星残骸の多波長データ解析による宇宙線加速機構の解明に向けた研究	岡知彦	立命館大	宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:25 ~ 11:55	W1	カムランドによるウラン・トリウムに由来する地球ニュートリノの分離測定	川田七海	東北大 RCNS	宇宙線・ 宇宙物理領域
	11:55 ~ 12:25	W1	中性子星連星の合体による質量放出と元素合成に関する包括的研究	藤林翔	MPI-AEI	宇宙線・ 宇宙物理領域

## 若手奨励賞受賞記念講演一覧表 (2/2)

月 日	時 間	会 場	題 目	氏 名	所 属	開催領域
3月20日	13:30 ~ 13:35	B1	受賞者紹介	藤堂泰	核融合研	領域 2
	13:35 ~ 14:05	B1	ヘリカルプラズマにおける高エネルギー粒子閉じ込め物理研究	小川国大	核融合研	領域 2
	14:05 ~ 14:35	B1	電気光学検出を用いた相対論的クーロン電場の研究	太田雅人	核融合研	領域 2
	13:30 ~ 13:40	D1	領域 4 若手奨励賞授賞式	村木康二	NTT・物性基礎研	領域 4
	13:40 ~ 14:10	D1	有効模型の構築による新規トポロジカル相の物性開拓	奥川亮	東理大・先進工	領域 4
	14:10 ~ 14:40	D1	二次元物質積層界面における対称性制御と機能性	安田憲司	コーネル大・物理工	領域 4
	15:15 ~ 15:25	E1	選考報告と授与式	田中智	阪公大院理	領域 5
	15:25 ~ 15:55	E1	テラヘルツ分光技術の開拓による超高速局所・非局所応答の研究	吉岡克将	NTT 基礎研	領域 5
	15:55 ~ 16:25	E1	テラヘルツ・中赤外における非線形マグノニクスと分光手法の開拓	栗原貴之	東大物性研	領域 5
	13:00 ~ 13:10	G1	若手奨励賞選考報告および授賞式	佐々木孝彦	東北大金研	領域 7
	13:10 ~ 13:40	G1	有機物の非従来型超伝導	今城周作	東大物性研	領域 7
	13:40 ~ 14:10	G1	相互作用する電子/スピンの示す新しい非平衡電磁気応答	佐藤拓朗	分子研	領域 7
	9:20 ~ 9:30	H3	若手奨励賞選考報告および授賞式 Award Ceremony and Examination Report	有田亮太郎 Ryotaro Arita	東大先端研 Univ. Tokyo, RCAST	領域 8
	9:30 ~ 10:00	H3	1000 テスラひずみ計測法の開発による LaCoO <sub>3</sub> の新規電子相の発見 Uncovering novel electronic phases in LaCoO <sub>3</sub> up to 600 Tesla using original strain gauge for 1000 T	池田暁彦 Akihiko Ikeda	電気通信大学大学院 情報理工学研究所 基盤理工学専攻 Department of Engineering Science, University of Electro- Communications	領域 8
	10:00 ~ 10:30	H3	副格子自由度による多重超伝導相の研究 Study of multiple superconducting phases due to sublattice degrees of freedom	北川俊作 Shunsaku Kitagawa	京都大学大学院 理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 Division of Physics and Astronomy, Graduate School of Science, Kyoto University	領域 8
	10:45 ~ 11:15	H3	キラル結晶におけるトポロジカルスピン構造形成と 創発電磁物性の研究 Formation of topological spin textures and emergent electromagnetic properties in chiral crystals	金澤直也 Naoya Kanazawa	東大生産研 Institute of Industrial Science, University of Tokyo	領域 8
	11:15 ~ 11:45	H3	Thermoelectric studies of electronic structure in quantum materials	Hirschberger Maximilian	Department of Applied Physics, University of Tokyo	領域 8
	13:30 ~ 13:35	L1	第 18 回若手奨励賞 (領域 11) 受賞者紹介	笹本智弘	東工大理	領域 11
	13:35 ~ 14:05	L1	大規模数値シミュレーションによるガラスの静的・ 動的性質の研究	西川直彦	北里大理	領域 11
	14:05 ~ 14:35	L1	量子ゲートおよび量子熱機関に対するコヒーレンスの影響の研究	田島裕康	電通大情報理工	領域 11
	14:35 ~ 15:05	L1	細胞内代謝系が示す摂動応答の理論研究	山岸純平	東大総合文化	領域 11
	9:30 ~ 9:40	M1	若手奨励賞選考報告	栗田玲	都立大理・物理	領域 12
	9:40 ~ 10:10	M1	新規動的モンテカルロ法と大規模分子動力学シミュレーション による不均一系における物質輸送の研究	永井哲郎	福岡大理	領域 12
	10:10 ~ 10:40	M1	分子シミュレーションによるソフトマターの構造・物性の理解	樋口祐次	九大・情報基盤セ	領域 12
	10:40 ~ 11:10	M1	ソフトマター、アクティブマターにおける相転移、 分岐現象の連続体理論による研究	藪中俊介	日本原子力研究開発機構	領域 12

# インフォーマルミーティング一覧表

月 日	時 間	会 合 名	世話人	所 属	一般参加可否
3月18日	12:00 ~ 13:00	領域横断学生・若手会員交流会	長谷川修司	次世代人材育成・社会連携委員会	◎
	12:30 ~ 13:20	PTEP フレンドシップミーティング	林 青司	日本物理学会 PTEP 編集委員長	◎
	12:35 ~	領域1 放射線物理分科インフォーマルミーティング	石井 邦和		◎
	17:15 ~ 19:15	領域1 量エレ分科インフォーマルミーティング	素川 靖司	東大総合	◎
	17:30 ~ 19:30	領域2 役員会	三瓶明希夫	京工織大工芸	○
	17:30 ~ 19:30	次世代最高エネルギー宇宙線観測のための GCOS Japan 推進委員会	木戸 英治	理研	◎
	18:00 ~	放射光・真空紫外光インフォーマルミーティング	黒田 健太	広島大・先進理	◎
	18:00 ~ 19:00	宇宙素粒子若手の会 総会	川島 輝能	東大宇宙線研	◎
	18:00 ~ 19:00	液体金属インフォーマルミーティング	坂口 佳史	CROSS	◎
	18:00 ~ 19:00	計算物理インフォーマルミーティング	岡本 祐幸	名大情報基盤センター	◎
	18:00 ~ 19:00	中小規模研究室懇談会	佐藤 勇二	福井大工	△
	18:00 ~ 19:00	領域10 X線インフォーマルミーティング	Voegeli Wolfgang	東京学芸大	◎
	18:00 ~ 19:00	領域10 誘電体分科インフォーマルミーティング	押目 典宏	QST	○
	18:00 ~ 19:00	領域13 物理学史インフォーマルミーティング	稲葉 肇	明大政経	◎
	18:00 ~ 20:00	医学系の物理	野村 和泉	中部大工	◎
	18:00 ~ 20:00	高温・高密度 QCD 物質オープンフォーラム (QCDMOF)	山口 頼人	広島大	○
18:00 ~ 20:00	ハドロンホールユーザー会 (HUA)	青木 和也	高エネ研	○	
3月19日	12:30 ~ 13:20	JPSJ フレンドシップミーティング	宮下 精二	日本物理学会 JPSJ 編集委員長	◎
	12:30 ~ 13:20	SPADI Alliance	大田 晋輔	阪大 RCNP	◎
	12:30 ~ 13:30	停止・低速不安定核ビーム同好会	飯村 俊	立教大理	◎
	12:30 ~ 13:30	粒子物理コンピューティング懇談会	中村 智昭	KEK	◎
	12:30 ~ 13:30	領域2 運営会議	三瓶明希夫	京工織大工芸	◎
	12:35 ~ 13:30	原子分子分科インフォーマルミーティング	木村 直樹	理研	◎
	17:30 ~ 19:50	高エネルギー物理学研究者会議総会	石野 雅也	東大素粒子センター	○
	18:00 ~	素粒子論委員会	瀬戸 治	北大理	△
	18:00 ~ 19:00	「留学生・外国人研究者にとって居心地の良い物理学会とは」パート2	山本 文子	芝浦工大	◎
	18:00 ~ 19:00	超イオン導電体インフォーマルミーティング	中村 浩一	徳島大院社会産業理工学	◎
	18:00 ~ 19:00	領域4 インフォーマルミーティング	野入 亮人	理研 CEMS	◎
	18:00 ~ 19:00	領域5 インフォーマルミーティング	久保田雄也	理研	◎
	18:00 ~ 19:00	領域11 インフォーマルミーティング	廣田 真	東北大流体研	○
	18:00 ~ 19:30	核理論委員会	中田 仁	千葉大理	×
	18:00 ~ 20:00	FPUA (Fundamental Physics Using Atoms) 連絡会議	酒見 泰寛	東大 CNS	○
	18:00 ~ 20:00	拡大物性委員会	青木 勇二	都立大院理	◎
	18:00 ~ 20:00	核物理委員会	三輪 浩司	東北大理	×
	18:00 ~ 20:00	物理学者の社会的責任	原科 浩	大同大教養	◎
	18:00 ~ 20:00	領域9 インフォーマルミーティング	相賀 則宏	兵庫県立大院理	◎
	18:00 ~ 20:00	領域13 環境物理インフォーマルミーティング	中村 聡	佐賀大	◎
18:30 ~ 19:30	領域12 インフォーマルミーティング	北尾 彰朗	東工大	◎	
19:00 ~ 20:00	領域1 合同インフォーマルミーティング	石井 邦和	奈良女理	◎	
19:30 ~	素核合同協議会	瀬戸 治	北大理	△	
3月20日	12:30 ~ 13:00	理論天文学宇宙物理学懇談会報告会	藤田 龍一	追大共通	○
	12:30 ~ 13:30	原子核研究編集委員会	飯田 圭	高知大理工	×
	12:40 ~ 13:10	陽電子インフォーマルミーティング	石田 明	東大理	◎
	17:30 ~	素粒子論懇談会	瀬戸 治	北大理	△
	17:30 ~ 18:00	宇宙線・宇宙物理領域懇談会	白水 徹也	名大多元/KMI	◎
	18:00 ~	領域3 インフォーマルミーティング	近藤 浩太		◎
	18:00 ~	領域10 インフォーマルミーティング	押目 典宏	QST	○
	18:00 ~ 19:00	CRC 総会	山本 常夏	甲南大理工	◎
	18:00 ~ 19:00	計算物性物理インフォーマルミーティング	榊原 寛史	鳥取大工	○
	18:00 ~ 19:00	領域6 インフォーマルミーティング	出村 郷志	日大理工	◎
	18:00 ~ 19:00	領域8 インフォーマルミーティング	黒澤 徹	室工大理工	◎
	18:00 ~ 19:00	領域13 物理教育インフォーマルミーティング	高須 雄一	聖マリ医大	◎
	18:00 ~ 20:00	原子核理論懇談会	吉田 賢市	阪大 RCNP	△
19:30 ~	素核合同総会	瀬戸 治	北大理	△	
3月21日	18:00 ~ 19:00	超高エネルギー物理天文 (VHEPA) 会議	小川 了	東邦大学	○
	18:00 ~ 20:00	2024年春季大会 領域7 インフォーマルミーティング	佐藤 拓朗	分子研	○

\*一般参加可否の説明 (大歓迎:◎ 歓迎:○ 関係グループ等:△ 関係者のみ:×)

# 領域委員会 素核宇ビーム領域・物性領域プログラム小委員会 委員一覧表

任期：2023年4月～2024年3月

	氏名	所属
委員長	川畑 貴裕	阪大理
副委員長	坂本 一之	阪大院工
委員（副会長）	橋本 省二	KEK
委員（領域外）	寺崎 一郎	名大理
委員（領域外）	慈道 大介	東工大理

## 素核宇ビーム領域正副代表

	代表氏名	所属	副代表氏名	所属
素粒子論領域	石橋 延幸	筑波大数理物質	鈴木 久男	北海道大
素粒子実験領域	宮林 謙吉	奈良女子大	三部 勉	KEK
理論核物理領域	野中 千穂	広島大	明 孝之	大阪工業大工
実験核物理領域	若狭 智嗣	九大院理	成木 恵	京大理
宇宙線・宇宙物理領域	白水 徹也	名大	荻尾 彰一	東大宇宙線研
ビーム物理領域	神門 正城	量研機構	安積 隆夫	量研機構

## 物性領域正副代表

	代表氏名	所属	副代表氏名	所属
領域1：原子分子，量子エレクトロニクス，放射線	鳴海 一雅	量研機構	加藤 太治	核融合科学研
領域2：プラズマ	藤堂 泰	自然科学研究機構	長崎 百伸	京大エネ研
領域3：磁性	佐藤 卓	東北大多元物質科学研	小野 輝男	京大化学研究所
領域4：半導体，メゾスコピック系，量子輸送	村木 康二	NTT 物性科学基礎研究所	村上 修一	東工大理
領域5：光物性	片山 郁文	横浜国大	田中 智	大阪公立大院理
領域6：金属（液体金属，準結晶），低温（超低温，超伝導，密度波）	枝川 圭一	東大生研	白濱 圭也	慶大理工
領域7：分子性固体	佐々木孝彦	東北大金研	久保園芳博	岡山大
領域8：強相関電子系	有田亮太郎	東大先端研	永崎 洋	産総研
領域9：表面・界面，結晶成長	森川 良忠	阪大院工	高木 紀明	京大人間環境
領域10：構造物性（誘電体，格子欠陥・ナノ構造，X線・粒子線，フォノン）	是枝 聡肇	立命館大理工	三原 基嗣	阪大
領域11：物性基礎論，統計力学，流体物理，応用数学，社会経済物理	笹本 智弘	東工大理	樺島 祥介	東大理
領域12：ソフトマター物理，化学物理，生物物理	北尾 彰朗	東工大生命理工	栗田 玲	東京都立大
領域13：物理教育，物理学史，環境物理	小島智恵子	日大商	新田 英雄	東京学芸大

# 領域運営委員一覧表

領域名	分野	領域運営委員			
		2023年4月～2024年3月		2023年10月～2024年9月	
素粒子論領域	素粒子論 素粒子現象論	大野 浩史 阪村 豊	筑波大 高エネルギー加速器研究機構	衛藤 稔 山形大	
素粒子実験領域	素粒子実験	末原 大幹	東大 ICEPP	飯沼 裕美 茨城大	
理論核物理領域	理論核物理	高橋 徹	群馬高専	佐藤 弘一 高知大	
実験核物理領域	実験核物理	北口 雅暁	名古屋大学素粒子宇宙起源研究所	西村 大樹 東京都市大	
宇宙線・宇宙物理領域	宇宙線・宇宙物理	藤田 龍一	追手門学院大学	坂本 貴紀 青山学院大	
ビーム物理領域	ビーム物理	不破 康裕	日本原子力研究開発機構	黄 開 量研機構	
領域1：原子分子, 量子エレクトロニクス, 放射線	原子・分子 放射線 放射線 量子エレクトロニクス 量子エレクトロニクス	木村 直樹 深澤 優子 石井 邦和 素川 靖司 李 宰河	理化学研究所 大教大・物理 奈良女子大学 東大総合文化 東大生研	山下 琢磨 東北大 國見 昌哉 東京理科大 生田 力三 阪大	
領域2：プラズマ	プラズマ プラズマ プラズマ	藪内 俊毅 四竈 泰一 齋藤 晴彦	高輝度光科学研究センター 京都大学 東京大学	佐々木 真 日大生産工 三瓶明希夫 京都工芸繊維大 菊池 崇志 長岡技術科学大	
領域3：磁性	磁気共鳴 スピントロニクス 磁性	森田 克洋 近藤 浩太 大久保 毅	東京理科大学 理研 東京大学理学系研究科	巖 正輝 理研 CEMS 山口 皓史 理化学研究所 CEMS 武田 晃 東大物性研	
領域4：半導体, メゾスコピック系, 量子輸送	量子ホール効果 半導体 量子ドット グラフェン トポロジカル絶縁体	仲井 良太 野入 亮人 吉田 恒也	九州大学 理化学研究所 京大	平山 元昭 東大工 張 奕勁 東大生産技術研究所 西早 辰一 東工大	
領域5：光物性	イオン結晶・光物性 イオン結晶・光物性 イオン結晶・光物性	村上 雄太 篠北 啓介 久保田雄也	理化学研究所 CEMS 京大エネ研 理化学研究所	黒田 健太 広大先進理工 小野 淳 東北大 蓑輪 陽介 阪大基礎工	
領域6：金属（液体金属, 準結晶）, 低温（超低温, 超伝導, 密度波）	準結晶 超伝導・密度波 液体金属 超低温	橋爪洋一郎 出村 郷志	東京理科大 日大理工	坂口 佳史 CROSS 小林未知数 高知工科大	
領域7：分子性固体	分子性固体・有機導体 分子性固体・有機導体	丸山 実那 佐藤 拓朗	筑波大学数理解物質系 分子科学研究所	坂田 雅文 岐阜大工 今城 周作 東大物性研	
領域8：強相関電子系	磁性 磁性 低温 低温 低温	中村 翔太 金子 竜也 石田 茂之 黒澤 徹 西口 和孝	名古屋工業大学 大阪大学 産業技術総合研究所 室蘭工業大学 神戸大学	田端 千紘 日本原子力研究開発機構 曾田 繁利 理研 田中 将嗣 九州工大工 土射津昌久 奈良女子大	
領域9：表面・界面, 結晶成長	結晶成長 表面・界面 表面・界面	柳谷伸一郎 小坂谷貴典 相賀 則宏	徳島大学ポストLEDフォトリソクス研究所 京都大学大学院理学研究科 兵庫県立大学	鈴木 凌 横浜市立大 植田 寛和 日本原子力研究開発機構 春山 潤 東大物性研	
領域10：構造物性（誘電体, 格子欠陥・ナノ構造, X線・粒子線, フォノン）	X線・粒子線 X線・粒子線 フォノン 格子欠陥・ナノ構造 誘電体	石田 明 竹下 聡史 三澤 賢明 山本 裕太 押目 典宏	東京大学大学院理学系研究科 高エネルギー加速器研究機構 福工大工 奈良先端科学技術大学院大学 量子科学技術研究開発機構	竹下 聡史 高エネルギー加速器研究機構 中島 宏 大阪府立大 浅野 元紀 N T T物性科学基礎研究所 大野 直子 横浜国大 寺澤有果菜 熊本大	
領域11：物性基礎論, 統計力学, 流体物理, 応用数学, 社会経済物理	統計力学・物性基礎論 統計力学・物性基礎論 統計力学・物性基礎論 応用数学・力学・流体物理	加藤 譲 久野 義人 河村 光晶 廣田 真	公立はこだて未来大学 秋田大学 東京大学 東北大学	伊丹 将人 京都大 岡田 崇 京都大医生物学研究所 唐木田 亮 産総研医生物学研究所 白石 允梓 明治大研究・知財戦略機構	
領域12：ソフトマター物理, 化学物理, 生物物理	ソフトマター 化学物理 生物物理	貞包浩一朗 永井 哲郎 佐藤 匠哉	同志社大学 福岡大学 理化学研究所生命機能科学研究センター	小林 史明 九大理 近藤 徹 東工大生命理工 多羅間充輔 九大理	
領域13：物理教育, 物理学史, 環境物理	物理学史 環境物理 物理教育	稲葉 肇 勝田 仁之	明大政経 筑波大学付属高等学校	中村 聡 佐賀大教育 高須 雄一 聖マリアンナ医科大	